

※支給対象の児童(18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)があり、本確認書の子と合わせて「3人以上」の場合に限ります。

記入例

監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 山県市長 殿

私は、以下に記載する者(注1)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(注2)(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。

申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出し、請求書の「監護相当の有無」および「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合に本書が必要です。

注1 18歳に達した日以後の最初の3月31日を経過した者から22歳に達した日以後の最初の3月31日までの間にある者

注2 当該者があなたの収入により日常生活上の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを欠くと通常の生活水準を維持することができない場合

ふりがな 氏名		生年月日				住所			
氏名		平成 令和	14	年	4	月	2	住所 ※同居・別居に関係なく、子の住民票上の住所を正確に記入ください。	
個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※				通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)	申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)
子の個人番号(12桁)	子	学生・無職・その他				学生の場合は 学校名・卒業予定を記入		1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()	①生活費(食費、家賃等) ②学費 3.その他()
ふりがな 氏名		生年月日				住所			
氏名		平成 令和	18	年	4	月	1	住所 ※同居・別居に関係なく、子の住民票上の住所を正確に記入ください。	
個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※				通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)	申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)
子の個人番号(12桁)	子	学生・無職・その他				令和	年	月	①同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()
ふりがな 氏名		生年月日				住所			
氏名		平成 令和	年	月	日	住所 ※同居・別居に関係なく、子の住民票上の住所を正確に記入ください。			
個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※				通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)	申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)
		学生・無職・その他				令和	年	月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()

18歳に達した日以後の最初の3月31日を経過した者から22歳に達した日以後の最初の3月31日までの間にある者(平成14年4月2日生まれ～平成18年4月1日生まれ)

当該者があなたの収入により日常生活上の全部または一部を営んでおり、かつ、これを欠くと通常の生活水準を維持することができないことが要件になります。

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

【申立人】
住所 児童手当の請求者住所
氏名 児童手当の請求者氏名

【必要な添付書類】
 対象となる子の個人番号確認書類
 学生の場合は、在学証明書(原本)や学生証の写し
 対象となる子の健康保険証の写し など
 ※経済的な負担等があることの確認書類を求める場合があります。
 ※個人番号の情報がない場合、情報連携ができないため、別途書類の提出が必要となります。